

認知症の医療①

群馬大学・名誉教授 山口 晴保

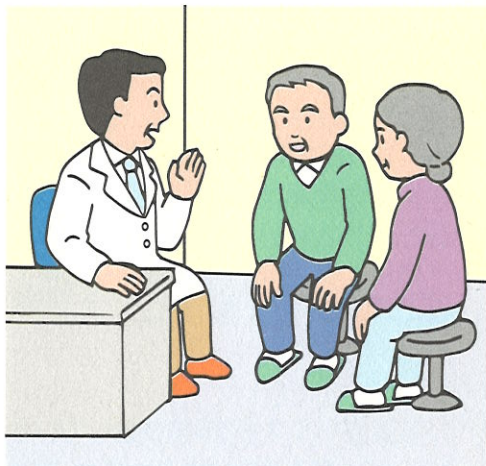
皆様からご愛顧いただき、これまで6年間・24号にわたって認知症を題材に執筆を続けてさせていただいたのですが、あと1年で終わりになるようでして、最後の1年は何を書こうかと思いつくうちに新年を迎えてしまいました。いよいよ書かなければと思案していて、あっ!医療だとひらめき、ようやく筆をとったのでございます。

もの忘れが心配になったら

『おめえ、それ さつきも言ってたんべえ。おおかもの忘れするよーん なつちまつたら 医者 に診てもらえや』などと友人に言われると、そういえば最近もの忘れが増えたかな……と心配になるのでございます。

これまで、心配すること自体が脳に良くない影響を及ぼし、認知症を早める可能性があることを伝えてまいりました。もの忘れが心配だからと「もの忘れ外来」を受診する人は、多くが認知症ではなく、心配性やうつの人、それと認知症の手前の軽度認知障害(MCI)の人たちです。この軽度認知障害は、健常と認知症の間でして、もの忘れがあっても生活には困らない状態なのですが、さらに進んで、生活に支障が生じるようになったら、いよいよ認知症なのでございます。こんな訳でして、自らではなく、ご家族が変だなと思って「もの忘れ外来」を受診される方は、大部分が認知症なのでございます。

心配事を放っておくのは脳によろしくないで、どうしたらよいかといいますと、認知症を診る腕の立つ医者にかかることのでございます。認知症をたくさん診ていて、やさしく親切なスタッフがいる医療機関を選びましょう。えっ、『そんな医者がどこか分からない』という方は、お住まいの地域の「地域包括支援センター」にご相談ください。前橋市内だけでも10カ所以上あります。前橋市では「認知症ケアパス」を昨年作りました。認知症の解説から予防法、ケアの方法、認

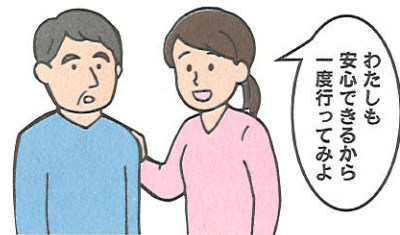


知症対応医療機関一覧まで網羅している優れたものです。「前橋市」「認知症ケアパス」でネット検索すれば前橋市のホームページからダウンロードできますし、地域包括支援センターに出向けば立派な冊子をもらえます。便利な世の中になったというか、認知症の人を支える体制が整ってきているというか、安心して認知症になれる時代となってきたことは、喜ばしいかぎりでございます。

認知症が疑われるが本人が受診したくない

もの忘れが心配で受診される方の多くは認知症ではないのが現状です。どうしてなのでしょう？ 実は認知症になると、『おらほのもの忘れなんか おめえといっしょだんべえ』と、なかなか大胆になるのでございます。自分の脳に異変が起こってももの忘れが強くなっても、その自覚が乏しくなることが認知症の特徴なのでございます。これを専門用語では「病識低下」とか「内省能力の減退」といまして、自分の状態を客観的に知る高度な認知機能が弱くなっているのです。ですから、ご家族が受診を勧めても、頑なに拒むようになるのでございます。

そんなとき、「健康診断に」とか、夫が認知症疑いの場合に「奥さんの付き添いで」などとだまして受診させる手が使われるのですが、これはその後がうまくいきません。だまされて受診して「あなたは認知症です」と伝えられたら、立腹し、二度と受診してくれなくなるのでございます。それよりも、たとえば娘さんが『お父さんのことが心配で心配で夜も眠れないの。お願い、私のために一度見てもらって。認知症ではないって分かれば私も安心するから。ねえ、お願い』という泣き落とし作戦の方が良いのでございます。これで、めでたし、めでたし。なんととっても新春ですから。



受診には だまし討ちより 泣き落とし

やまぐち はるやす
山口 晴保



群馬大学・名誉教授、認知症介護研究・研修東京センター・センター長

1976年に群馬大学医学部を卒業後、群馬大学大学院博士課程修了(医学博士)。専門はアルツハイマー病の神経病理学やリハビリテーション医学(日本リハビリテーション医学会専門医)。アルツハイマー病の病態解明を目指して、脳βアミロイド沈着機序をテーマに28年にわたって研究を続けてきた。また、認知症の進行を防ぐ脳活性化リハビリテーションにも取り組んでいる。これらの研究成果を大成し、2005年に『認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント一快一徹! 脳活性化リハビリテーションで進行を防ごう』(協同医学出版社)を出版した。一方、群馬県地域リハビリテーション協議会委員長として群馬県の地域リハビリテーション連携システム作りを注ぎ、2006年から「介護予防サポーター」の育成を進めてきた。また、ぐんま認知症アカデミーの代表幹事として、群馬県内の認知症ケア研究の向上に尽力している。日本認知症学会副理事長、第27回日本認知症学会学術集会(2008.10、前橋)会長。